



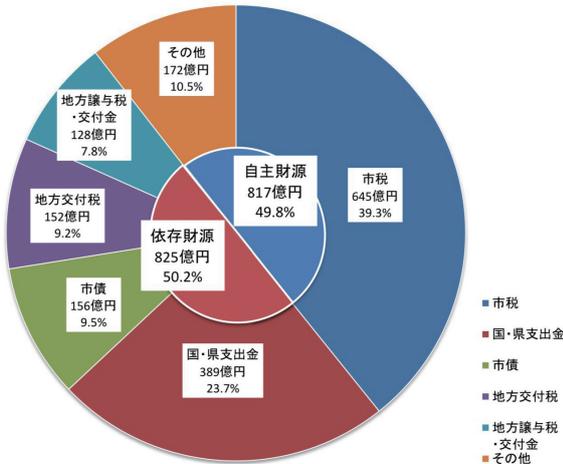
高松市議会 News 第41号

香川洋二（獣医師）

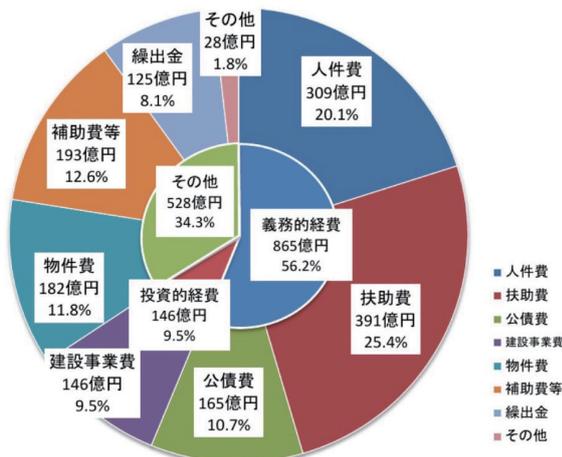
★ 2020年度一般会計当初予算 51議案可決総額 1,642億円

2020年度高松市一般会計予算は総額1,642億円。前年度当比6.7%増。扶助費（扶助費⇒住民福祉に使われる費用）の伸び毎年増大。歳入は市税が645億円39.3%。自主財源は817億円で総額の49.8%。

令和2年度当初予算 一般会計歳入予算
(総額:1,642億円)の内訳



平成31年度当初予算 一般会計歳出予算
(総額:1,539億円)の内訳【性質別】



また、議員提出議案4件否決。請願・陳情4件不採択。24日最終日は2019年度一般会計補正予算案20億222万円など10議案を可決。主な補正は国が進める「GIGAスクール構想」に関し学校における情報通信ネットワーク環境整備事業に10億7721万円。

★ 記念すべき50回目登壇 多文化共生 / 音声翻訳機導入

3月10日午後登壇。平成11年9月の初登壇から連続質疑・質問50回目を達成。今回の質疑大項目1は音声翻訳機導入。私も音声翻訳機購入。実際に翻訳機を使い議員・理事者側に紹介。(左上画像)多文化共生時代におけるみんなの病院、市民課窓口、救急業務での対応を質疑。みんなの病院では1台購入、救急外来で使用中。今後追加購入検討と前向き答弁。本年度の海外行政視察において、多言語対応のため効果を発揮。

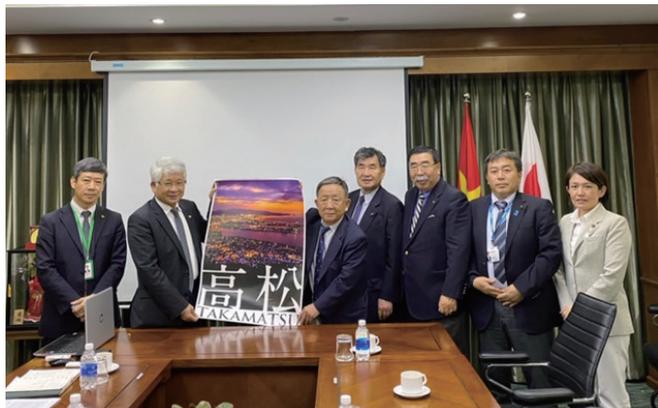
★ 「広報たかまつ」発行回数減 月2回から1回へ / 全戸配布

令和2年第1回定例会で「広報たかまつ」発行減について質疑。広報発行回数は月2回から1回。配布方式は業者による全戸配布。発行減による情報量や鮮度の担保については、イベント等のお知らせはQRコードにより本市ホームページと連携。また、4月からは新たな情報発信としてWEB上のSNSサービスを開始する。

★ 令和元年度海外行政視察報告

令和元年度高松市議海外行政視察は2月2日から9日までベトナム・JETRO日本貿易振興機構ホーチミン事務所。ハノイ市LOD人材開発株式会社。タイ・JNTO日本政府観光局バンコク事務所。カンチャナブリ死の鉄道博物館。タダノタイ工場。

シンガポール・CLAIR 自治体国際化協会事務所。ガーデン・バイザベイを視察。視察の先立ち国内事務所との事前研修・事前質問書等資料交換。



今回のテーマは「多文化共生」。特に海外労働者受け入れ、インバウンド等を調査骨子とした。視察先は技能実習生を多く派遣しているハノイ市にあるLOD人材開発株式会社。1992年交通運輸省翼下の船員派遣会社として設立。その後1997年日本に研修生として送り出す。技能実習生は高卒以上の学歴と入所試験。1回の募集実習生は実数2名～135名。研修期間は業種により違う。一般職種は4カ月～6カ月。介護職は10カ月以上。年間の募集回数は250回以上。



研修後は日系企業や日本側管理団体とマッチング後派遣。入所中の学費等は不明だが、同社は不動産業がメイン。これらの収益を訓練費に投入。日本の企業での生活を想定し、寮や教室には多くの日本語標語

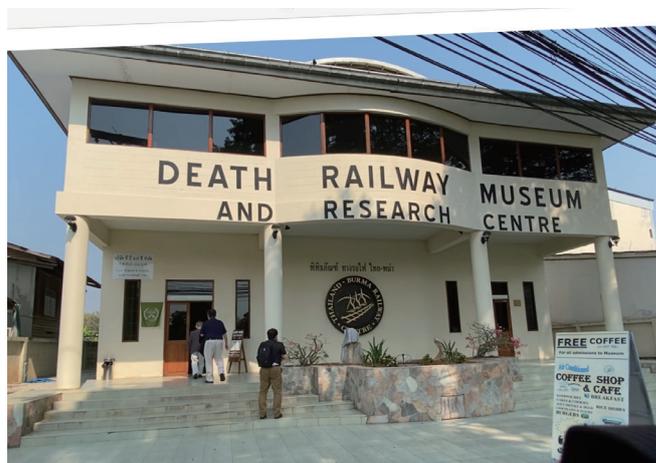
を掲示。研修期間中は全寮制。3食付きで、居住区は男女厳しく隔離。ちなみに香川県の在留外国人は1万2597人（2018年12月）ベトナム人は2,646名で第2位。留学生数も2018年全国調査で7万2354人。第2位となっている。

都道府県別 国政別 在留外国人（総数） 21%

	フィリピン	タイ	ベトナム	カンボジア	スリランカ	中国	インドネシア
	2,731,093	271,289	52,323	330,835	12,174	25,410	764,720
徳島	6,073	745	111	1,473	131	6	2,016
香川	12,597	1,875	142	2,646	288	5	3,930
愛媛	12,038	1,739	141	2,766	146	10	3,996
高知	4,580	731	56	809	101	4	1,221
	35,288	5,090	450	7,694	666	25	11,163

* ベトナム送り出機関 329 厚生労働省・傷病兵・社会省(DOLAB)

JETRO ホーチミン事務所によると、日越が良好な理由として①勤勉で豊富な若い労働力。②将来期待できる9千万人の人口。③安定した政治環境（共産党一党独裁）④親日的である等を挙げた。



今回の視察では、死の鉄道博物館長ビィティ氏の過去と現在。高松市の企業タダノ・タイ工場視察。JNTOでのインバウンドの方向性。CLAIRでは派遣された職員の活躍ぶりを通じ、本市職員のスキルビルディングの大切さを感じた。

香川洋二公式HP



facebook

「香川洋二」からも日常活動記録をご覧ください。